【C－１９－０１－０４１１２９】

テープヒーター・カバーヒーター
取扱説明書

目次

この度は、弊社の製品「テープヒーター・カバーヒーター」をお買い求め頂きまして誠に有り難うございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用下さいますようお願い致します。
また、常にこの取扱説明書をお手元に置いて作業されることをお勧め致します。
製品の特性上、様々な機器に取り付けてご使用いただけます。ご使用の際には取り付ける機器の取扱説明書と共に、この取扱説明書をご利用下さい。
尚、テープヒーター・カバーヒーターは受注生産の為、取り扱い不注意による故障、仕様の変更・返品につきましては、弊社での責任を負いかねます。ご理解の程よろしくお願い申しあげます。

製品の設計内容に関する改善の為、定格・意匠は予告なく変更することがあります。

万一、ご使用者側でこの取扱説明書に反した使用方法をされたことが原因となる、何らかの事故が発生した場合、弊社ではその責を負いかねます。

テープヒーター・カバーヒーターにつきまして、万一不都合な点、お気づきの点がございましたら、弊社迄ご連絡下さいます様お願い申しあげます。

株式会社　豊中ホット研究所

本社　〒５６１－０８５３　大阪府豊中市服部南町1丁目２番１号
ＴＥＬ　０６－６８６２－８１１５
ＦＡＸ　０６－６８６４－４６７０

東京営業所　〒１４４－００３１
東京都大田区東蒲田２－３０－６　保坂マンション１Ｆ
ＴＥＬ　０３－５７１３－２８２１
ＦＡＸ　０３－３７３４－７３６０

お客様の安全の為に

◎テープヒーター・カバーヒーターの分解・改造は絶対にしないで下さい。故障の原因になる上、感電の恐れがある為非常に危険です。

◎テープヒーター・カバーヒーターは防爆仕様にはなっておりません。プロパンガス・都市ガス・ガソリン等の可燃性ガス、又は引火しやすいもの（アルコール・ベンジン・シンナー・灯油・ＬＰガス等）がある場所でのご使用は、引火爆発等重大な事故につながる危険性がある為、絶対にしないで下さい。

◎テープヒーターの加熱中は、表面が非常に高温になっています。ヒーターに直に触れると、火傷を負う恐れがあり危険ですので絶対にしないで下さい。

◎テープヒーター・カバーヒーターは防水処理はされておりません。感電する恐れがある為、水中でのご使用や、直接水を掛けたり、湿気の多い場所・屋外でのご使用は保管も含め避けて下さい。また、防湿・防滴仕様も防水ではありません。ご注意下さい。

◎電源電圧を直接使用せず、電源電圧調節器（スライダック）や温度調節器等の制御機器を使用して下さい。お守りいただかないと異常昇温をおこす原因となり、ヒーターの破損や事故につながる危険性があります。

◎テープヒーター・カバーヒーターには、必ずセンサーを取り付けて下さい。
尚、過電流等での故障の為、接点が溶着し異常昇温を起こす恐れのあるセンサー（バイメタル・センスビー等）を使用される場合は、別途温度ヒューズをご使用下さい。

注意

納入直後のテープヒーター・カバーヒーターに限って、においや煙が出ることがあります。
製作過程でサイズ（糊料）を使用している為、このサイズが焦げてにおいや煙が発生します。

テープヒーター・カバーヒーター取り付けの際に

◎電源コードは傷んでいないか
取り付ける前に電源コードやプラグ・コネクターに外傷やゆるみがないかご確認下さい。傷んだコードやプラグ・コネクターのご使用は火災や感電の原因となります。
尚、この確認は毎日の作業開始前にも、必ず実施して下さい。万一、外傷やゆるみがある場合、作業を中断し直ちに弊社迄御連絡下さい。

◎電源を切って取り付けを
テープヒーター・カバーヒーターの取り付けの際には必ず主電源を切り、通電していないことを確認の上取り付ける様にして下さい。通電したままですと感電の恐れがあり、大変危険です。

◎過度の衝撃を与えない
テーピヒーター・カバーヒーターに過度の衝撃（ものを乗せたり、踏み付ける、落下させる、引っ張る、こすりつける、折り曲げる、捻る等）を与えますとセンサー等の破損に限らず、ヒーター断線の原因ともなりますので、絶対にしないで下さい。

◎ヒーターを重ねない
ヒーターを重ねるとその部分だけが異常昇温を起こし、ヒーターの断線・漏電等の原因となり危険ですので、絶対にしないで下さい。

◎浮かして取り付けない
テープヒーター・カバーヒーターはしっかり固定して浮かすことのない様にして下さい。温度効率が悪くなるばかりでなく、その部分が異常昇温を起こしヒーター断線・漏電等の原因となります。

◎同一のヒーターは一定の環境下で
同一のテープヒーター・カバーヒーターにて、雰囲気温度が変わる様なセッティング方法（例：一部のみ保温断熱材をセットする、一部のみ冷暖房の風が当たる、ヒーターを重ねて取り付ける、一部のみ近くに熱源がある等）は避けて下さい。設定温度迄昇温しない、過昇温をおこす等の異常が発生する危険性があり、故障の原因となります。

テープヒーター・カバーヒーターの固定方法

取り付ける前に必要に応じて以下のものをご用意下さい。
・耐熱粘着テープ（使用温度に応じ選定下さい）
・ウエス　数枚
・センサー
・保温材
・アース線

◆テープヒーター
①取り付ける部分に水・油･埃等が付着していないことを確認する。
付着していればウエス等でふき取る。
②テープヒーターのリード線側を耐熱粘着テープにて固定（リード線片側出しの場合）する。
③重なったり、浮くことがない様にしっかり取り付ける。
(この際に、引っ張りすぎたり、捻れない様注意する）
④長さにより何箇所か固定する。
(目安として、配管１m当たり２，３箇所）
⑤センサーを取り付ける。(原則として中央部）
⑥先端側を固定する。
⑦必要に応じ保温材を均等にセットする。
⑧被加熱機器にアース線を取り付ける。
⑨①から⑧までの作業が終了してからリード線を接続する。

◆カバーヒーター
①取り付ける部分に水・油・埃等が付着していないことを確認する。
付着していればウエス等でふき取る。
②重なったり、浮くことがない様にしっかり取り付ける。
（マジックテープ・ホック・紐等指定通り）
③センサーを取り付ける。（原則として中央部）
④必要に応じ保温材を均等にセットする。
⑤被加熱機器にアース線を取り付ける。
⑥①から⑤までの作業が終了してからリード線を接続する。